



ほのぼの宮内新聞

〒944-0097 新潟県妙高市大字宮内92-3

・TEL 0255-72-7007
・FAX 0255-72-7017
・有線 3-3467
・URL <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>
・第18号 平成26年9月10日 発行

基本理念

- ① みんなが笑顔で生き活きと
- ② りがい生きがいのある生活を支え
- ③ ちのように安心してくつろぐ事ができる
- ④ 域に愛される事業所を目指します



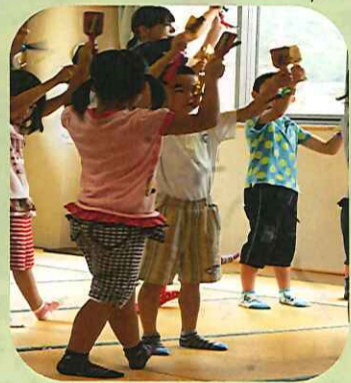
掲載されている写真は、ご本人又はご家族の了承を頂いております。ご厚意に感謝申し上げます。

日常の様子

毎年恒例のバラ園見学に行ってきました。個人のお宅とは思えない、色とりどりのバラの美しさに、ウツリ♪ご利用者様も思わず笑みがこぼれました。



8月に入り、畑の枝豆を収穫しました。皆さん、とても器用な手つきで、枝豆を枝からもぎ取る作業をして下さいました。今年も大豊作でした!!



斐太北保育園おら組の皆さんが遊びに来てくれました。歌や鳴子を使った踊りを披露してくれました。



午前中のお茶の時間が終わると、流しの中はお茶碗で一杯になります。ご利用者様が洗い物を手伝って下さいました。

季節の作品づくりでは、壁一面に広がる花火の作成を行いました。折り紙をちぎる人、ちぎった紙を貼りつける人、みんなで協力して作品を仕上げました。



人参、じゃがいも、玉ねぎ、長ネギ、お肉、大根・・・たくさんの具材を皆さんで刻んで豚汁づくりをしました。出来たてのアツアツをおいしく頂きました。



ゆきのみや夏祭り



たこ焼き、焼き鳥、じゃがバター、フランクフルト、焼きそば、かき氷・・・今年も売店は大にぎわいでした。輪投げや宝ひきなどでも楽しんでいただきました。



第4回目ゆきのみや夏祭りに、今年は「笑遊会」様より初めてご参加いただきました。ひょうこ踊りや太鼓、三味線を披露して下さいました。



前日も雨、当日の午前中もスコールのような雨が降り、外での開催が危ぶまれましたが、無事に外で夏祭りを行うことができました♪

起震車体験

6月29日、地元の消防署のご協力により、起震車が当施設にやってきました。

一昨年には東日本大震災があり、新潟県でも過去には中越沖地震や中越地震など大きな地震がいくつもありました。

いつ、どんな状況下で起こるか分からないからこそ、日頃から防災意識を高めておく必要があります。

地域の皆様、ご家族の皆様からも職員と一緒に起震車へ乗っていただき、地震の疑似体験をしていただきました。



お忙しい中、たくさんの方々にお越し頂きました。ありがとうございました♪

運営推進会議より

ゆきのみやでは、隔月に「運営推進会議」を行っております。地域の代表者、妙高市役所、ご利用者様の代表、ご家族の代表にご出席をいただいて、実施しております。

- 8月の運営推進会議では、
- ・ゆきのみや、ほのぼの宮内 事業の実施状況
- ・7月の防災訓練の講評
- ・エアストレッチャーについて
- ・8月開催の夏祭りについて をご説明しました。
- ・出張講座について ご提言を頂きました。

編集後記

園報第18号発行となりました。梅雨明けから暑い日が続きましたが、朝夕には秋の気配を感じる頃となりました。今回の園報では、6月～8月の出来事を掲載しました。日々の暮らしや楽しみごと、そして一大イベントである「夏祭り」の様子などを盛り込みました。これからも、地域の皆様のご支援・ご協力を仰ぎながら、歩んで参りたいと思います。今後とも直しくお願い致します。

広報委員・白井